

内航船舶輸送統計速報 (令和元年(2019年)7月分)

1. 概況

総輸送量は、30,197 千トン（対前年同月比 4.8%増）、15,076 百万トンキロ（対前年同月比 1.2%増）であり、大型鋼船は 18,530 千トン（対前年同月比 4.1%増）、10,586 百万トンキロ（対前年同月比 1.3%増）、小型鋼船は 9,749 千トン（対前年同月比 7.4%増）、4,173 百万トンキロ（対前年同月比 1.4%増）であった。

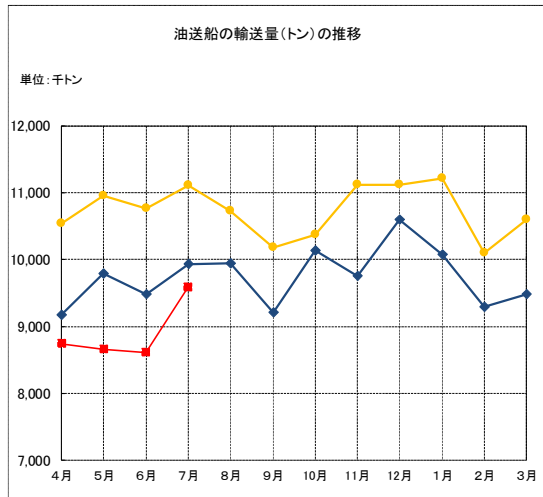
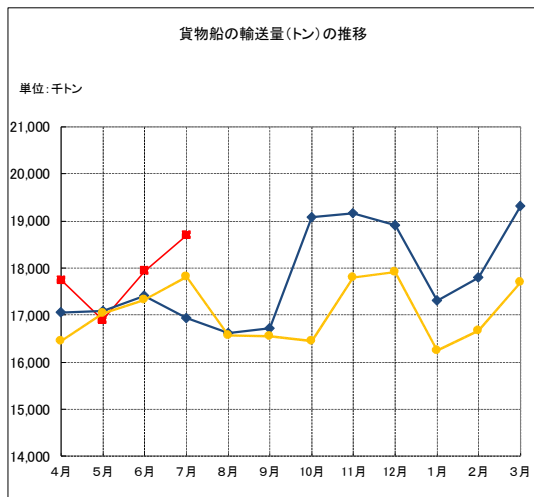
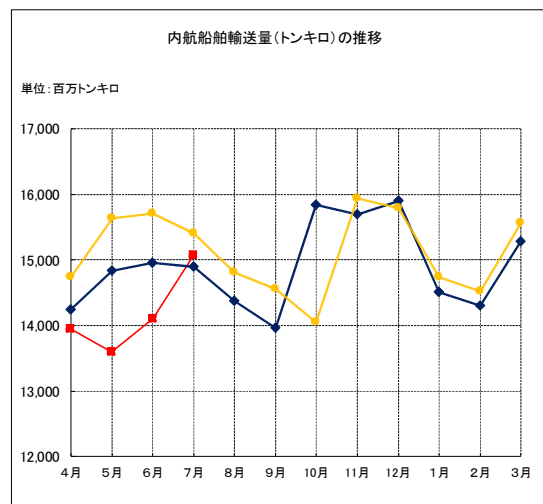
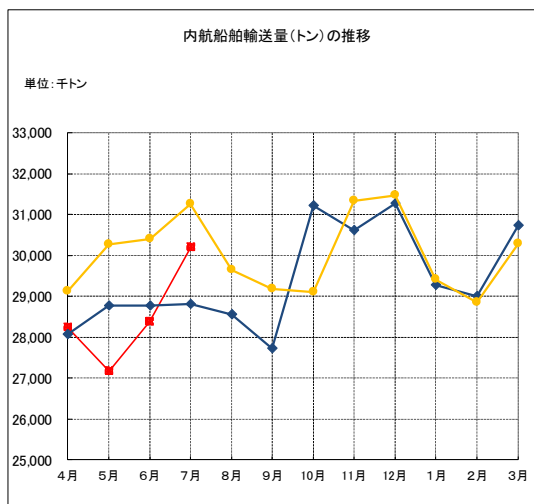
貨物船は 18,694 千トン（対前年同月比 10.3%増）、9,592 百万トンキロ（対前年同月比 6.3%増）であった。

油送船は 9,585 千トン（対前年同月比 3.5%減）、5,168 百万トンキロ（対前年同月比 6.7%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,917 千トン（対前年同月比 1.2%減）、316 百万トンキロ（対前年同月比 2.5%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	30,197	104.8	15,075,746	101.2
大型鋼船	18,530	104.1	10,586,185	101.3
小型鋼船	9,749	107.4	4,173,448	101.4
プッシュャーバージ・台船	1,917	98.8	316,113	97.5
貨 物 船	18,694	110.3	9,591,845	106.3
油 送 船	9,585	96.5	5,167,788	93.3
プッシュャーバージ・台船	1,917	98.8	316,113	97.5



凡例：● 平成 29 年度（2017 年度） ◆ 平成 30 年度（2018 年度） ■ 令和元年度（2019 年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当：小林（内線 28-742）、高野（内線 28-743）